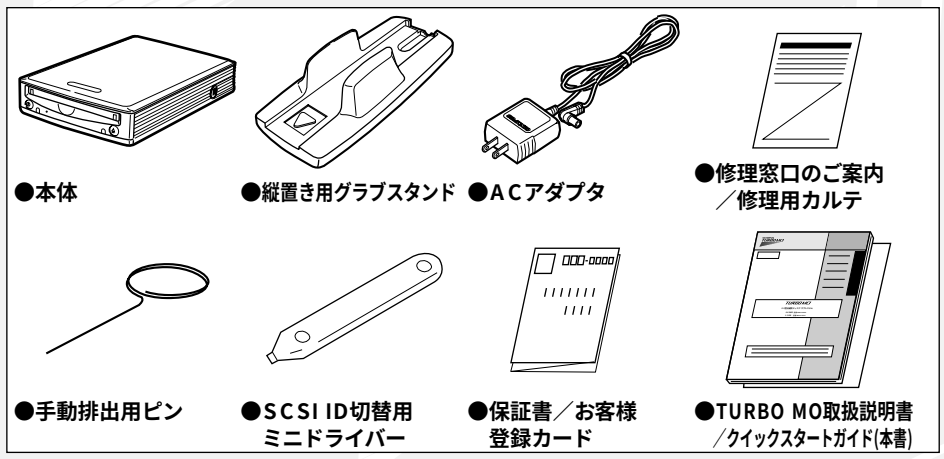
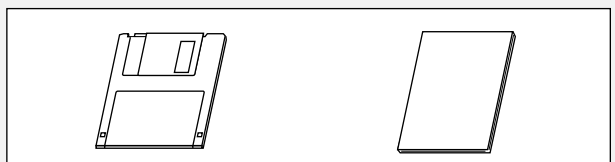
TURBO MO を使ってみよう

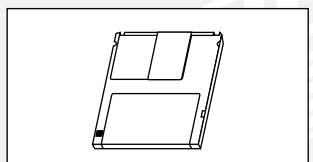
この度は、TURBO MO(以降TURBOと呼びます)をご購入いただき、ありがとうございます。このシートでは、はじめてTURBOをWindows95/98/Me/2000上でお使いになる方のために、接続と設定、およびMOディスクの使い方を説明しています。

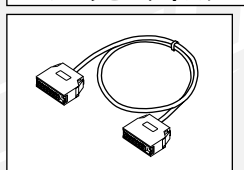
1 付属品を確認してください

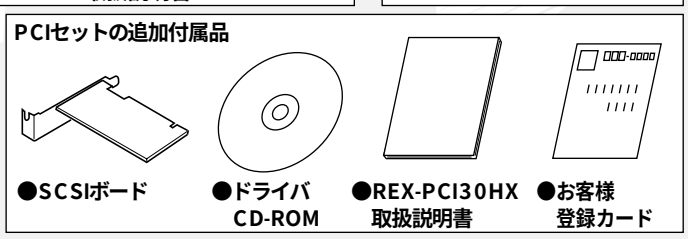
箱を開けたら、このシート以外に次のものが入っているか確認してください。
万が一、不足するもの、また破損しているものなどがありましたら、
お買い上げの販売店にご連絡ください。







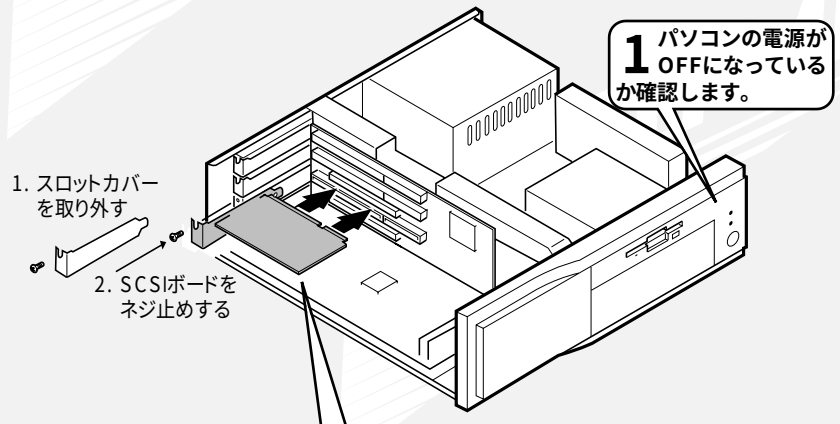




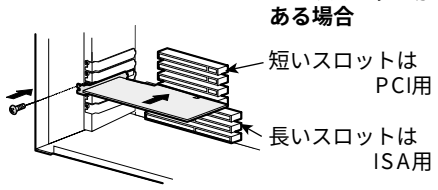
TURBOをお使いになる前に、取扱説明書に記載の「ご使用になる前に」を必ずお読みになり、取扱い上の注意事項をお守りください。

2 パソコン本体にSCSI(スカジー)ボードを取り付けます

SCSIボードは、TURBOとパソコン本体をつなぐインターフェースボードです。
Winセットの場合は市販のSCSIボードを取り付けてください。



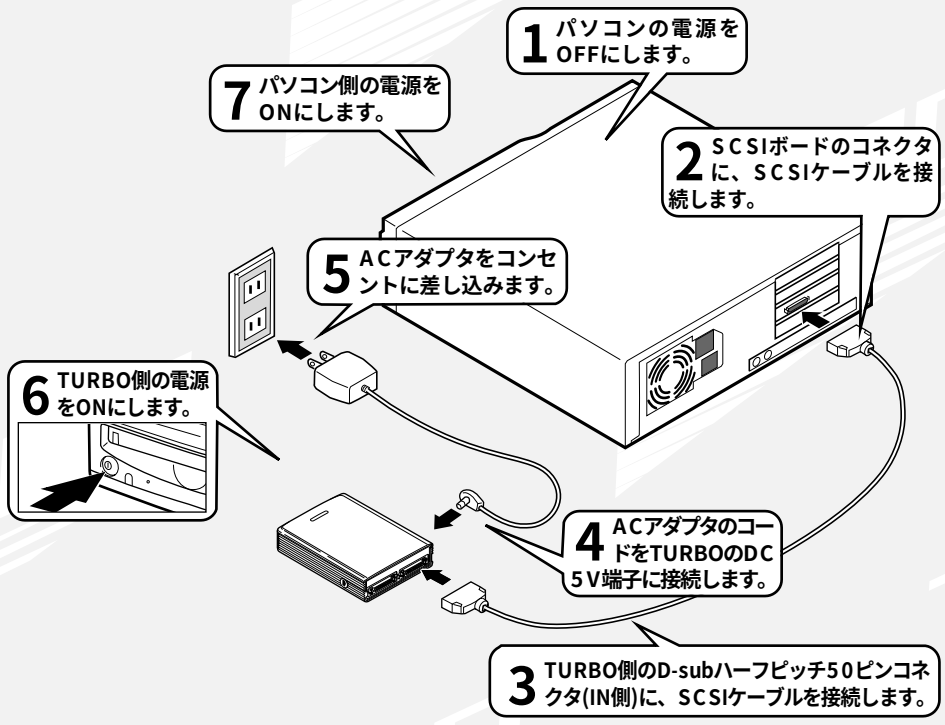
2 パソコンの拡張スロットにSCSIボードを取り付けます。拡張スロットはPCIとISAと呼ばれる2種類のスロットがあります。お手持ちのSCSIボードがどちらのスロットに対応しているか確認してSCSIボードを取り付けます。



SCSIボードの取り付け方については、SCSIボードまたはパソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。

3 パソコン本体と接続して電源をONにします

次の図のように1～5までの手順にしたがって接続したあと、TURBO→パソコン本体の順に電源をONにしてください。



パソコンにTURBO以外のSCSI機器が接続されていない場合、SCSI ID番号およびターミネータの変更は必要ありません。そのまま接続してください。パソコン本体にあらかじめ外付けハードディスクやイメージスキャナなどのSCSI機器が接続されている場合の接続方法は、取扱説明書の「2章 TURBO MOを接続する」をご覧ください。

■Winセットの場合

市販のSCSIボードの場合は、ドライバーのインストールやSCSIボードの設定が必要な場合がありますので、SCSIボードに付属の取扱説明書などを参照してください。

■PCIセットの場合

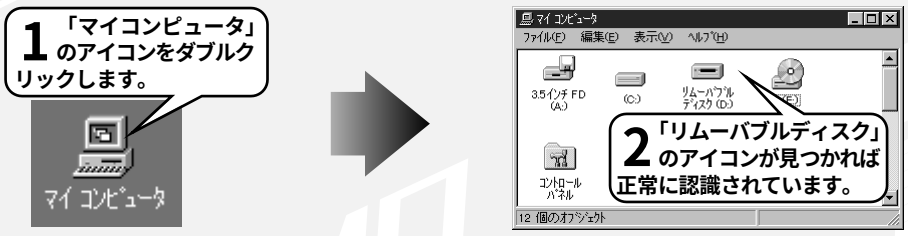
●Windows98/Me/2000+DOS/V機（PC98-NX機を含む）で使用している場合
パソコン起動時に、アドバンシス社のSCSIボード用のドライバーが自動的に組み込まれますので、そのまま使用できます。

●Windows95またはPC-9800シリーズのパソコンを使用している場合
セットに添付のSCSIボード（REX-PCI30HX）に付属しているCD-ROMからドライバーを組み込む必要があります。REX-PCI30HXの取扱説明書にしたがって、ドライバーをインストールしてください。

●その他のご注意
TURBO以外にSCSI機器を接続している場合や、SCSIインターフェースの設定を変更する場合は、SCSIボード（REX-PCI30HX）に付属しているドライバーをインストールしてください。

4 接続を確認してみましょう

パソコンにTURBOが正常に接続されていると、「リムーバブルディスク」のアイコンが表示されます。Windowsのデスクトップから「マイコンピュータ」の中に表示されているか確認してみましょう。



「リムーバブルディスク」のアイコンが見つからなかった場合は、再度、機器の設定および接続を確認し、パソコン本体の電源を入れ直してみてください。それでも表示されない場合は、取扱説明書の「4章 故障かなと思ったときは」をご確認の上、当社カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。

■これでMOディスクを使う準備は整いました…

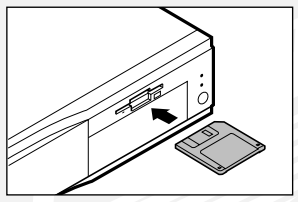
パソコンの画面上に「リムーバブルディスク」のアイコンが表示されたら、準備作業は終わりです。次に、実際にMOディスクを使ってみましょう。

MOディスクは、フロッピーディスクと同じように、はじめにフォーマット(初期化)が必要です。裏面では、MOディスクのフォーマット方法を説明しています。

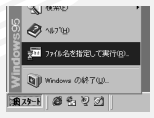
NEXT Page

5 MOディスクのフォーマットについて

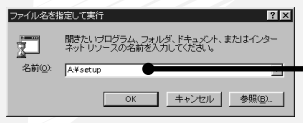
MOディスクをフォーマットするには、添付の「SCSI郎MOフォーマッタ」をインストールします。



●「SCSI郎MOフォーマッタ」のフロッピーディスクを、パソコン本体のフロッピーディスクドライブに入れます。



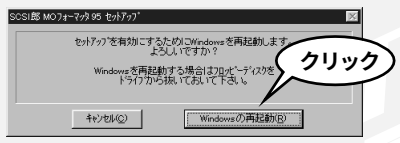
●「スタート」メニューから「ファイル名を指定して実行」を選択します。



●「A:\setup」と入力し、[OK]ボタンをクリックします。

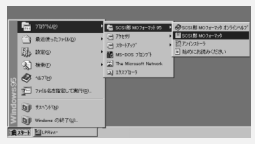
NEC製 PC-9800シリーズのパソコンをお使いの方は、フロッピーディスクドライブがBドライブの場合、「B:\setup」に変更します。

●後は、表示される指示に従って、操作すると、インストールが自動的に進みます。



●再起動のメッセージが表示されれば、「SCSI郎MOフォーマッタ」のインストールは終了です。
●Windowsを再起動する前に、「SCSI郎MOフォーマッタ」のフロッピーディスクを取り出し、大切に保管してください。

●MOディスクを、TURBOに入れます。



●「スタート」ボタンから「SCSI郎MOフォーマッタ」を起動します。

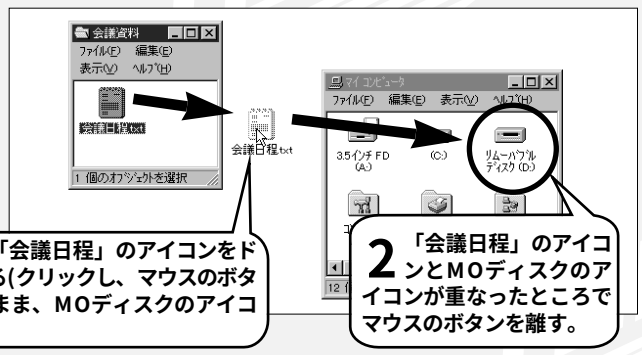
●フォーマット形式が「IBM」になっているか確認してから、[実行]ボタンをクリックします。
フォーマットが始まり、約1分以内でMOディスクがフォーマットされます。

詳しくは付属の「SCSI郎MOフォーマッタ」の取扱説明書を参照ください。

一度フォーマットしたMOディスクは、以後フォーマットする必要はありません。
再度フォーマットを行うと、MOディスクに保存していたデータはすべて消えてしまうので、作業の前に、本当にフォーマットを行ってよいMOディスクかどうかを確認してください。

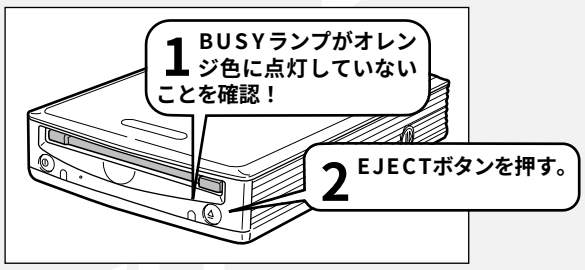
6 MOディスクにファイルをコピーしてみましょう

文書などのファイルやデータは、フロッピーディスクと同じように、マウスを使ったドラッグアンドドロップでMOディスクにコピーできます。
ここでは例として、「会議日程」というファイルをコピーしてみます。（会議日程のファイルは実際には存在しません）



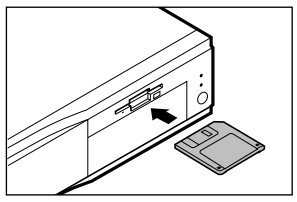
7 MOディスクを取り出すときは

TURBOのBUSYランプがオレンジ色に点灯していないことを確認して、EJECTボタンを押します。自動的にMOディスクが出てきます。



■補助ドライバ「IOSFIX」について

Windows95/98/Me上で使用する場合、Windowsの不具合により一部、画像データが正しく読み出せないことがあります。そのため、Windows上で使用する場合は、次の手順で添付の「IOSFIX」補助ドライバをインストールしてください。



●「SCSI郎MOフォーマッタ」のフロッピーディスクを、パソコン本体のフロッピーディスクドライブに入れます。

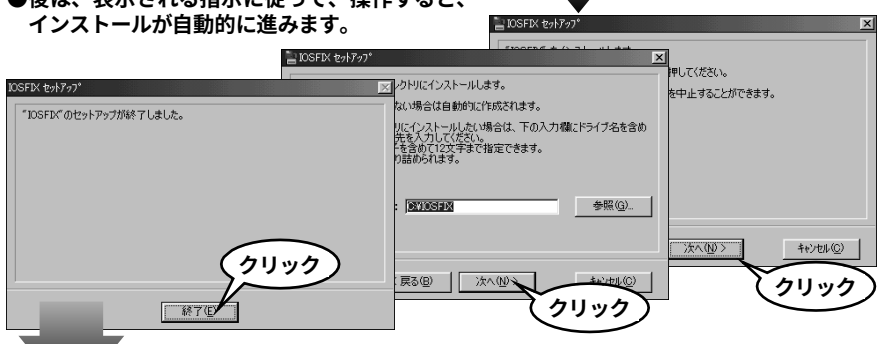
●「スタート」メニューから「ファイル名を指定して実行」を選択します。

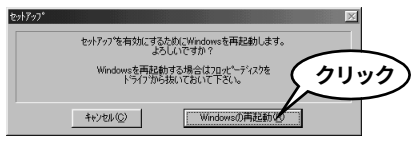
●「A:\iosfix\setup」と入力し、[OK]ボタンをクリックします。

NEC製 PC-9800シリーズのパソコンをお使いの方は、フロッピーディスクドライブがBドライブの場合、「B:\iosfix\setup」に変更します。

●[次へ]ボタンをクリックします。

●後は、表示される指示に従って、操作すると、インストールが自動的に進みます。



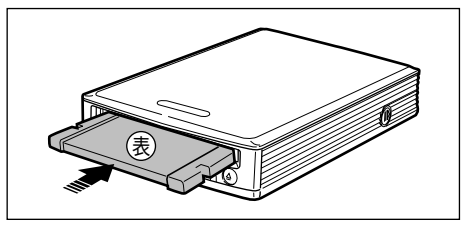


●再起動のメッセージが表示されれば、「IOSFIX」補助ドライバのインストールは終了です。
●Windowsを再起動する前に、「SCSI郎MOフォーマッタ」のフロッピーディスクを取り出し、大切に保管してください。

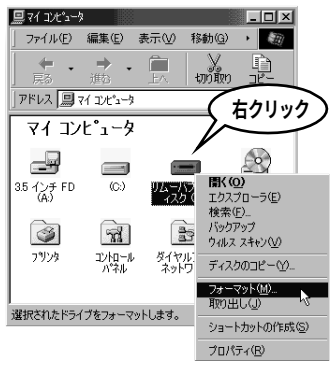
■MOディスクのフォーマットについて

MOディスクは、Windows95/98/Me/2000標準のフォーマット機能でもフォーマットできます。Windows95とPC-9800シリーズの組み合わせは仕様上の制限があり、お勧めできません。

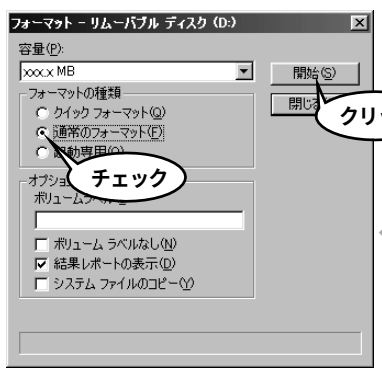
●MOディスクをTURBOに入れます。



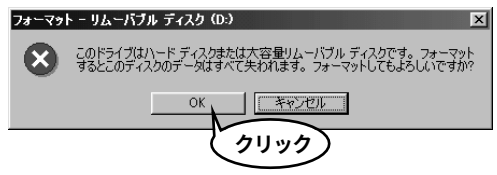
●「マイコンピュータ」をダブルクリックします。「リムーバブルディスク」のアイコンにマウスポインタを合わせて右クリックし、ショートカットメニューから「フォーマット」を選択します。

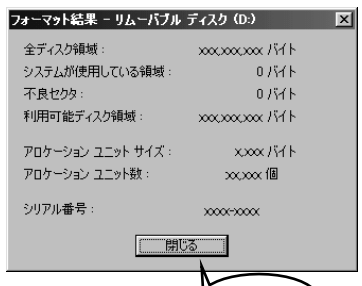


●「通常のフォーマット」にチェックを入れ、[開始]ボタンをクリックします。



●[OK]ボタンをクリックします。
フォーマットが始まります。約1分以内でフォーマットは終了します。





●[閉じる]ボタンをクリックします。

（これはWindows98の画面です）

困った時は

「TURBO」が正常に動作しなかったり、何らかの問題が発生したと思われるときは、取扱説明書「4章　故障かなと思ったときは」をご参照ください。それでも、なお解決できない場合は、取扱説明書巻末のサポート用カルテ」をご記入の上、当社カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。